

たかしま

Takashima City
Public Relations

広報

2018

平成30年

5

月号

No. 220

特集1 平成30年度 当初予算 …………… ②

主な内容

- ・平成30年度 市の組織 …………… ⑥
- ・高島市台風接近時のタイムラインを策定しました … ⑧
- ・さあ、けんしんへ行こう!!～健診・がん検診がはじまります～ … ⑱

朽木の新本陣桜街道

無料アプリ「マチイロ」で広報たかしまが読めます!

「広報たかしま」はスマートフォンアプリ「マチイロ」でも配信しています。
スマートフォン等から当アプリをダウンロードしてお使いください。

※アプリのダウンロードは無料ですが、
通信費は利用者のご負担になります。

マチイロ

検索

高島市公式

フェイスブック
Facebook

インスタグラム
Instagram

で情報発信中!

こちらの名前でそれぞれ検索してご登録をお願いします。

・Facebook「あっと高島」 ・Instagram「takashima city #たかP写真館」



イメージキャラクター
「たかP」

一般会計予算は約297億円

平成30年度当初および補正予算が、3月議会で可決され、決定しました。一般会計予算の総額は297億3,580万円で、前年度当初予算と比べて15億7,680万円の増となりました。

☎ 財政課 ☎ (25) 8111

福祉や教育、産業振興など、市の基本的な会計

一般会計 297億 3,580万円

(対前年度当初予算比 +15億7,680万円)

国民健康保険、介護保険など一般会計と区別が必要な会計

特別会計 120億 3,100万円

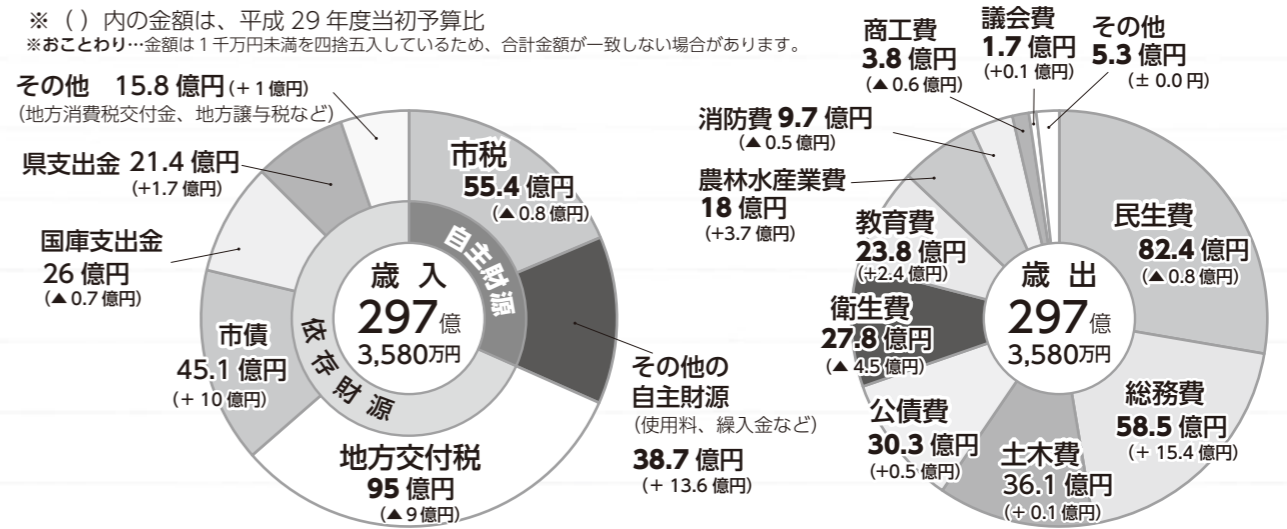
(対前年度当初予算比 ▲12億6,220万円)

水道、病院など料金収入で運営している事業の会計

事業会計 124億 2,923万円

(対前年度当初予算比 ▲5,753万円)

一般会計予算の概要



- 市税…市が徴収するお金
- 地方交付税…全国どの市町村でも一定の行政サービスを提供できるように国が地方公共団体に交付するお金
- 市債…市の借金
- 国庫支出金…国からの補助金等
- 県支出金…県からの補助金等
- 自主財源…市税、利用料、負担金など市が徴収できるお金 (81.3億円)
- 依存財源…補助金や交付金など国や県などに依存するお金 (200.3億円)
- 民生費…福祉や医療のための経費
- 総務費…市政運営のための経費
- 土木費…道路、河川、市営住宅などの経費
- 衛生費…健康や環境のための経費
- 公債費…借入金返済に要する経費
- 教育費…学校や生涯学習のための経費
- 農林水産業費…農林水産業振興のための経費
- 消防費…安全・安心なくらしのための経費
- 商工費…商工や観光振興のための経費
- 議会費…議会運営のための経費

一般会計 市民一人あたりの予算 602,342円

平成30年3月末現在の人口 (49,367人) で計算

- 高齢者や児童の福祉などに 166,912円
- 行政運営費に 118,486円
- 道路・河川などの整備に 73,121円
- 借金返済に 61,344円
- ごみ処理や病気の予防に 56,223円
- 学校・図書館・公民館などに 48,282円
- 農林水産業振興などに 36,402円
- 消防・救急活動などに 19,726円
- 商工・観光振興などに 7,664円
- 議会の運営に 3,504円
- その他 10,678円

Point
子育て支援を大幅に拡充

出生率の低下による少子化が深刻化する中で、子どもを安心して産み育てられる環境づくりが必要です。若い世代の結婚・出産・子育てを支える施策として、妊婦健診費用の全額助成や、第2子以降の保育料の完全無料化など、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行います。また、新たに新生活支援として引越し費用などの補助と介護職員子育て応援として学童保育利用料の補助を実施します。

Point
ふるさと納税は4億円を目標

今年度のふるさと納税は4億円を見込んでいます。また、昨年度いただいたふるさと納税の主な使い道は次のとおりです。

- 妊婦健康診査の費用を全額助成
- 第2子以降の保育料を完全無料化

Point
合併特例債を活用し社会インフラを整備

- 中学生までの入院、通院に係る医療費の無料化
- 障がいを持つ方などの生活行動範囲の拡大と社会参加の促進
- マキノメタセコイア並木など地域環境の保全や景観の維持活動を支援
- 森林の持つ多面的機能の保護
- 公共バス路線の維持

平成30年度の一般会計予算は、合併特例債の発行期限を見据え、本市の重要な課題である現庁舎の増築工事や支所の改築工事、橋梁の長寿命化事業、消雪施設の整備事業、今津総合運動公園拡張事業など普通建設事業に着手することにより、予算額は合併後最大規模の297億3,580万円となります。

Point
まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進

「高島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に定められた基

本目標や基本的方向に基づき、具体的な施策に取り組みます。地方創生推進交付金を活用した主な施策については、次のとおりです。

- 特産品海外販売戦略事業
高島の水産加工品の海外販路拡大を図るため、アジア圏でのマーケット調査を実施します
- インバウンド誘客促進事業
海外観光市場調査や国際旅行博の参加により、海外からの誘客を促進します
- 特産品国内販売戦略事業
特産品の生産振興、新たな販路拡大と販売促進に取り組みます
- 重要文化的景観を活かした観光振興事業
3地域の水辺景観を活かした観光振興に取り組みます
- 地域連携による高校生キャリアデザイン事業
市内の高校において、地域を学ぶプログラムや事業者との交流を通じ、将来の担い手を育成します

特別会計・事業会計の内訳

特別会計	区分	当初予算	前年度比較
	国民健康保険特別会計	57億 1,900万円	▲12億 9,010万円
後期高齢者医療事業特別会計	6億 5,500万円	+ 8,160万円	
熱供給事業特別会計	1,030万円	+ 140万円	
介護保険事業特別会計	55億 6,200万円	▲5,340万円	
訪問看護ステーション事業特別会計	8,470万円	▲170万円	

事業会計	区分	当初予算	前年度比較
	水道事業会計	15億 5,697万円	▲2億 1,301万円
	下水道事業会計	46億 9,768万円	+ 2億 433万円
	病院事業会計	56億 3,799万円	▲4,201万円
	介護老人保健施設事業会計	5億 3,658万円	▲684万円



6つの新未来政策

主な事業をご紹介します。

☎ 財政課 ☎ (25) 8111

4 防災・環境・文化振興

全国瞬時警報システム (Jアラート) の更新 313万円

全国瞬時警報システム (Jアラート) の新型受信機を導入することにより、情報伝達手段の自動起動に要する時間短縮を図ります。
(**新規** 全国瞬時警報システム (Jアラート) 整備事業)



大溝城本丸跡発掘調査、針江カバタ保存修理への補助等 551万円

「海津・西浜・知内の水辺景観」「針江・霜降の水辺景観」「大溝の水辺景観」の3地域の重要文化的景観選定地の保護と整備活用を推進します。また、重要な構成要素である大溝城跡の整備方針を検討するための確認調査等を進めます。
(**継続** 文化的景観保護推進事業)

MICSセンターの適正管理 4,315万円

平成29年10月から供用開始した、市内の各家庭などから発生するし尿、浄化槽汚泥の前処理施設であるMICSセンターの適正管理を行います。
(**新規** MICSセンター管理運営事業)

5 生活基盤整備

JR新旭駅バリアフリー化の補助およびJRマキノ駅前トイレ整備 2億3,740万円

事業者 (JR西日本) が行うJR新旭駅のバリアフリー化の整備に対し、補助をします。また、マキノ駅前において、バリアフリートイレの整備を行います。
(**継続** 鉄道駅バリアフリー化事業)



橋梁の定期点検、補修工事の実施 1億9,750万円

従来の事後的な修繕から、予防的な修繕へと転換を図り、市内に670ある橋梁の計画的な長寿命化対策を行います。
(**継続** 橋梁長寿命化事業)

消雪井戸水源調査 (1地域)、消雪設備整備工事等 (6地域) の実施 2億7,552万円

防雪対策の必要な路線について、消雪設備を計画的に整備し、道路交通網の安全性の向上を図ります。
(**継続** 消雪設備整備事業)

6 市役所改革の継続

本庁舎を増築し、機能集約を図る 21億5,609万円

分散している本庁舎機能を集約し、来庁者の利便性向上や災害対策本部機能を一元化するため、現本庁舎の増築工事および改修工事を行います。
(**継続** 庁舎増築整備事業)

順次支所を改修し、安全を確保 1億689万円

市民生活に密着した窓口となる各支所は、老朽化が進み、バリアフリー対応も十分ではありません。利用者の安全確保や利便性の向上、災害時に迅速に対応できる地区本部機能を果たすため、順次改修を進めます。
(**継続** 支所庁舎整備事業)



1 産業・観光振興

たかしま野菜の生産拡大を支援 1,630万円

学校給食への地元農産物の供給や今後市内に開業予定のリゾートホテルなどへの年間を通じた野菜の供給体制の確立に向け、パイプハウスの整備補助のほか3か年計画に基づく、野菜の生産拡大に対する支援などを行います。
(**継続** たかしま野菜生産拡大事業)

マキノピックランド周辺施設の再整備 2億1,513万円

マキノピックランドからメタセコイア並木周辺一帯にかけての魅力ある地域の景観・環境資源を活用しつつ、施設の老朽化や近年の観光客増加に伴う受け入れ体制の整備を行います。今年度は、駐車場整備や電柱地中化等を実施します。
(**継続** マキノピックランド周辺リニューアル事業)

2 子育て・教育・女性

妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援 403万円

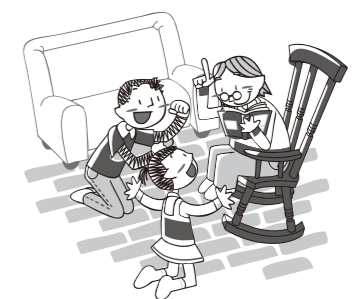
子育てに関する不安を軽減するとともに、健やかな乳幼児の成長を促すことを目的とし、妊娠期から子育て期における切れ目のない支援体制の強化に取り組みます。
(**継続** 妊娠・出産包括支援事業)

各学校の特色ある事業を推進 473万円

児童・生徒が夢や希望、目標を持って、主体的に自分の生き方を考え、自立し、共存する力を身につけられるよう、自然体験活動や文化芸術活動を積極的に教育活動に位置付け、学校の特色ある事業として推進します。
(**継続** マイスクール事業 (13小学校・6中学校))

保育料、第2子以降完全無料化 12億3,887万円

平成29年度から実施している市独自施策で、年齢制限および所得制限を撤廃した第2子以降の完全無料化を継続して実施します。
(**継続** 保育園・幼稚園運営事業 (子ども・子育て支援))



3 医療・福祉・スポーツ振興

障がい者や高齢者、中学生までの子どもの医療費を助成 3億8,107万円

社会的、経済的に弱い立場にある障がい者や高齢者等の医療費を助成し、保健の向上と福祉の増進を図ります。また、中学生までの子どもの医療費の助成を行います。
(**継続** 福祉医療事業)

市民体育大会開催およびトレイルランニング大会の開催補助 1,193万円

スポーツ競技力の向上や健康維持増進、コミュニティ醸成のため、市民体育大会を開催します。また、新たなスポーツの普及とスポーツツーリズムによる誘客を促進するため、トレイルランニング大会の開催を補助します。
(**継続** スポーツツーリズム振興事業)

平成30年度 市の組織

☎ 人事課 ☎ (25) 8525

議 会 議会事務局 ☎ (25)8140

市長部局

政策部

- 企画広報課 ☎ (25)8114
- 総合戦略課 ☎ (25)8114
- 秘書課 ☎ (25)8000
- 情報統計課 ☎ (25)8527
- 危機管理局
- 防災課 ☎ (25)8133
- 原子力防災対策室 ☎ (25)8133

総務部

- 総務課 ☎ (25)8000
- 人事課 ☎ (25)8525
- 契約検査課 ☎ (25)8501
- 税務課 ☎ (25)8116
- 納税課 ☎ (25)8522
- 行財政改革推進局
- 行財政改革課 ☎ (25)8013
- 財政課 ☎ (25)8111
- 財産管理課 ☎ (25)8112

市民生活部

- 市民協働課 ☎ (25)8526
- 定住推進室 ☎ (25)8526
- 市民課 ☎ (25)8018
- 生活相談課 ☎ (25)8125
- 消費生活センター ☎ (25)8106
- 人権施策課 ☎ (25)8524
- 地域振興局
- 新旭振興室 ☎ (25)8526
- マキノ支所 ☎ (27)1121
- 今津支所 ☎ (22)2551
- 朽木支所 ☎ (38)2331
- 安曇川支所 ☎ (32)1131
- 高島支所 ☎ (36)1121

環境部

- 環境政策課 ☎ (25)8104
- 斎場 ☎ (22)4740
- ごみ減量対策課 ☎ (25)8123
- MICSセンター ☎ (22)1360
- 環境センター ☎ (24)0031

健康福祉部

- 社会福祉課 ☎ (25)8120
- 障がい福祉課 ☎ (25)8516
- 健康推進課 ☎ (25)8078
- 保険年金課 ☎ (25)8137
- 地域包括支援課 ☎ (25)8150
- 長寿介護課 ☎ (25)8029
- 訪問看護ステーション ☎ (36)8111
- 陽光の里 ☎ (36)1220

子ども未来部

- 子育て支援課 ☎ (25)8136
- マキノ東こども園
- マキノ西こども園
- 今津東保育園
- 朽木こども園
- 古賀保育園
- 高島こども園
- 大師山さくら園
- 静里なのはな園
- カンガルー教室
- マキノ児童館
- 子ども家庭相談課 ☎ (25)8517

農林水産部

- 農業政策課 ☎ (25)8511
- 農村整備課 ☎ (25)8529
- 森林水産課 ☎ (25)8512

商工観光部

- 商工振興課 ☎ (25)8514
- 観光振興課 ☎ (25)8040

都市建設部

- ※都市建設部は市役所別館にあります。
- 土木課 ☎ (22)2001
- 国県事業対策室 ☎ (22)2001
- 都市計画課 ☎ (22)0904
- 交通政策課 ☎ (22)0058
- 上下水道課
- (水道) ☎ (22)9037
- (下水道) ☎ (22)9011
- (お客様センター) ☎ (22)9133

会計管理者

- 会 計 課 ☎ (25)8118

消防本部

- 消防総務課 ☎ (22)5401
- 予防課 ☎ (22)5403
- 警防課 ☎ (22)5402
- 通信指令課 ☎ (22)1234
- 北部消防署 ☎ (22)5404
- 朽木分遣所 ☎ (38)2100
- マキノ救急分遣所 ☎ (28)0119
- 南部消防署 ☎ (32)1212

教育委員会

教育委員会事務局

教育総務部

- 教育総務課 ☎ (32)1132
- 社会教育課 ☎ (32)4457
- マキノ公民館 ☎ (27)1131
- 今津公民館 ☎ (22)2249
- 朽木公民館 ☎ (38)2324
- 安曇川公民館 ☎ (32)0003
- 高島公民館 ☎ (36)0219
- 新旭公民館 ☎ (25)5500
- 中江藤樹記念館 ☎ (32)0330
- 文化財課 ☎ (32)4467
- マキノ資料館 ☎ (27)1484
- 朽木資料館 ☎ (38)2339
- 高島歴史民俗資料館 ☎ (36)1553
- 市民スポーツ課 ☎ (32)4459
- 図書館
- マキノ図書館 ☎ (27)0350
- 今津図書館 ☎ (22)3827
- 新旭図書室 ☎ (25)2811
- 朽木図書サロン ☎ (38)2324
- 安曇川図書館 ☎ (32)4711
- 高島図書室 ☎ (36)2160
- 高島市民会館 ☎ (22)1764
- 藤樹の里文化芸術会館 ☎ (32)2461
- ガリバーホール ☎ (36)0219
- 学校給食課 ☎ (32)1716
- マキノ学校給食センター ☎ (27)0360
- 今津学校給食センター ☎ (22)2091
- 安曇川学校給食センター ☎ (32)0072
- 新旭学校給食センター ☎ (25)7080

教育指導部

- 学校教育課 ☎ (32)4471
- 指導・教職員担当 ☎ (32)4771
- 学事担当 ☎ (32)4773
- 教育相談・課題対応室 ☎ (32)4406
- 教育研究所 ☎ (32)4482
- 青少年課 ☎ (32)4458
- 少年センター・あすくる高島

高島市民病院

☎ (36)0220 (代表)
☎ (36)8077 (外来予約専用)

- 診療部
- 医療技術部
- 看護部
- 地域医療支援部(地域医療支援センター)
- 地域医療連携室
- 入退院支援室
- 患者相談支援室
- 医療安全部
- 医療安全推進室
- 事務部
- 経営統括課
- 病院総務課
- 医事課
- 健診室

選挙管理委員会

●事務局 ☎ (25)8000

監査委員

●事務局 ☎ (25)8000

公平委員会

●事務局 ☎ (25)8000

農業委員会

●事務局 ☎ (25)8513

固定資産評価審査委員会

●事務局 ☎ (25)8000

point 1 行財政改革のさらなる推進【総務部】

自主財源が少ない本市では、確かな行財政基盤を確立し、効率的で効果的な行政運営を実行することが重要です。本年度は、さらにこれらの取り組みを充実したものとするため、局内の人員増員を図り、行財政改革を進めます。

point 2 環境センター新処理施設建設に向けた体制整備【環境部】

平成37年度末に移行を目指している、環境センターの新処理施設建設に向け、本年度以降場所選定をはじめ、基本構想の策定などさまざまな準備をスタートさせる必要があることから、関係課の人員を増員し体制整備を図ります。

point 3 サービス需要の拡大等に伴う体制整備【健康福祉部】

介護保険制度改正に伴い、居宅介護支援事業所の指定に関する事務が市に移管されるなど、拡大される高齢者福祉に関する事務事業の適正な執行体制を確保するため、関係課の人員増を図り対応します。

point 4 地域医療支援センターの設置【高島市民病院】

地域医療支援の拡充を図るため「地域医療サービス部」を「地域医療支援部」に変更し「地域医療支援センター」として運営します。また、現在部内に設置している「地域医療連携室」に加え、新たに「入退院支援室」「患者相談支援室」の2室を設置し、地域医療支援体制の整備を図ります。なお、同部に設置していましたが「健診室」については、事務部に移管します。

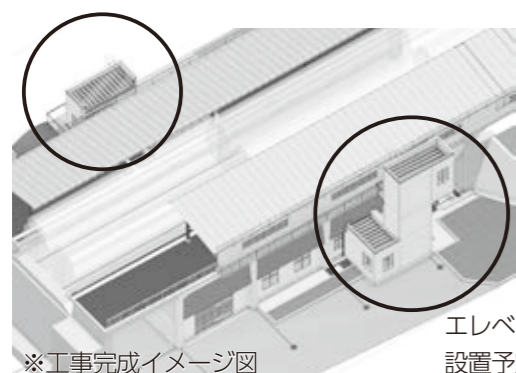
JR新旭駅のバリアフリー化工事が始まります!

☎ 交通政策課 ☎ (22) 0058

J R 新旭駅のエレベーター設置等のバリアフリー化整備事業が5月中旬から始まります。工事期間中においては、駅構内の出入り口の変更など、ご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。

【工事予定期間】

5月中旬から平成31年2月末まで



※工事完成イメージ図

エレベーター設置予定場所

また、J R 新旭駅のエレベーター設置等のバリアフリー化整備事業に先立ち、駅東広場内に、バリアフリートイレとシェルターが完成しました。



バリアフリートイレ



シェルター

斎場の改修工事が完成しました

☎ 斎場 ☎ (22) 4740

工事期間中、皆さんには大変ご不便をおかけしましたが、このたび改修工事が完成し供用を開始しました。

利用される方のニーズにあった施設として、高齢の方や障がいのある方などにも配慮し、エレベーターや多目的トイレを設置しました。

また、待合室、空調設備、玄関周りの舗装などの改修を行い、利便性の向上を図りました。



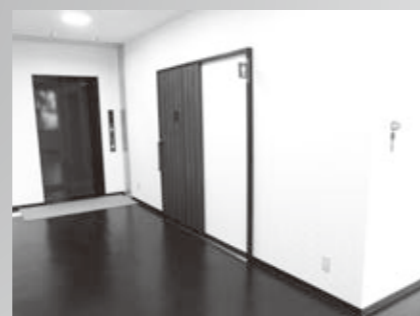
玄関周りの舗装の改修



利便性の向上



待合室の改修



多目的トイレの設置

『高島市台風接近時タイムライン』を策定しました!

台風による風水害は、いつ発生するか分からない地震災害とは異なります。台風が発生してから被害が生じるまでに猶予があることから、早めの対応を取ることにより被害を最小限にとどめることができます。

そこで、台風発生から災害発生までの事態変化を時間軸として、住民や自主防災組織における防災行動を分かりやすく整理した「高島市台風接近時タイムライン」を策定しました。

自分や家族の身を守るためにはタイムラインを目安に周りの状況を把握し、状況に応じた適切な避難行動が重要です。

気象情報や防災情報などを確認し、早めに避難行動ができるよう、普段から家族や地域で災害に備えましょう。

●タイムラインとは、災害が発生することを前提として、「いつ」「誰が」「何を」するのかに着目して、時系列で整理したものです。



←詳細はこちらの二次元コードからご覧いただけます。

☎ 防災課 ☎ (25) 8133

タイムライン概要版 (詳細については、市のホームページでご確認ください)

時系列	気象庁からの台風情報	降雨状況	情報の集め方	自分や家族の身を守る行動【自助】	地域(自主防災組織)で身を守る行動【共助】
72時間前(3日前)	台風接近の可能性あり		☐テレビなどで気象情報等の確認	☐テレビなどで大雨や河川の情報を確認 ☐避難所・避難ルートの場所確認	☐テレビなどで気象情報等の確認 ☐避難所・避難ルートの場所確認
48時間前(2日前)	大雨洪水注意報発表 滋賀県直撃の可能性予報	雨が降り出す		☐家族等との連絡方法の確認 ☐地区避難所および広域避難所の場所確認 ☐家の外、窓等の点検 ☐非常持ち出し品の準備	☐地区避難所および広域避難所の場所確認
24時間前(1日前)	台風に関する警報等発表の可能性の報道				
	大雨洪水警報発表	雨風が強まる	☐防災行政無線・メールなどで気象情報を受信 ☐テレビなどで、大雨や河川の情報を確認	☐テレビなどで大雨や河川の情報を確認 ☐避難準備 ☐要配慮者等は避難準備が整い次第避難開始	☐テレビなどで大雨や河川の情報を確認
	土砂災害警戒情報発表	大雨・強風となる	☐防災行政無線・メール等により避難準備・高齢者等避難開始を受信		
	特別警報(大雨)発表	激しい雨・暴風となる	☐防災行政無線・メールなどで避難勧告を受信 ☐防災行政無線・メールなどで避難指示(緊急)を受信	☐テレビなどで大雨や河川の情報を確認 ☐避難開始 ☐避難完了	☐テレビなどで大雨や河川の情報を確認 ☐避難開始 ☐避難完了

※時系列の時間については目安の時間となります。

平成29年度3月補正予算の概要

閩 財政課 ☎ (25) 8111

平成29年度3月補正予算が、3月議会で可決されました。今回の補正予算の概要は次のとおりです。



○歳入歳出補正予算

区分	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	300億4,400万円	△7億9,200万円	292億5,200万円
特別会計	134億6,131万円	△6億3,393万円	128億2,738万円
事業会計	126億2,378万円	△703万円	126億1,675万円
予算総額	561億2,909万円	▲14億3,296万円	546億9,613万円

※1万円未満を四捨五入しています。

○主な事業

2億5,841万円

【小学校大規模改造事業】

今津北小学校は建築から49年が経過し、屋上防水や外装および各教室などの老朽化が著しいことから、大規模改造工事により教育環境の整備を行います。

農地中間管理事業

農地を貸したい方、 借りたい方を募集します!

閩 農業政策課 ☎ (25) 8511

担い手への農地の集積・集約による効率的な農地利用をするため、農地中間管理機構では、農地を借り受けたうえで、適切な相手に貸しつける事業を行っています。貸す側には、一定の条件を満たすと協力金が交付され、借りる側にはまとまった農地を借りられるといったメリットがあります。詳しくはお問い合わせください。

▼募集期間

5月1日(火)～6月29日(金)

▼受付方法

貸付希望者、借受希望者いずれの方も所定の用紙と必要書類を持って、受付窓口にお越しください。用紙は、各受付窓口にあります。

▼受付窓口

市内各JA営農部門、農地中間管理機構高島地域窓口(市役所別館1階)、市役所農業政策課

倒産・解雇などで離職された方への 国民健康保険税の軽減制度

閩 税務課 ☎ (25) 8116

●対象者

平成21年3月31日以降に離職した65歳未満(離職日現在)の方で、雇用保険受給資格者証の離職理由コードが次のいずれかに該当する方

特定受給資格者 (倒産・解雇などで離職された方)	特定理由離職者 (雇止めなどで離職された方)
11,12,21,22,31,32	23,33,34

●軽減内容

対象者の前年の給与所得を100分の30とみなして国民健康保険税を算定します。

●軽減期間

離職日の翌日から翌年度末まで
※雇用保険の失業等給付を受ける期間とは異なります。
※国民健康保険に加入している間は、再就職されても軽減は続きますが、他の健康保険に加入するなど国民健康保険を脱退すると終了します。

●手続き

「国民健康保険税 特例対象被保険者等申告書」を税務課または各支所に提出してください。
※離職理由コードの確認のため、雇用保険受給資格者証を必ず持ってきてください。

コミュニティバスを ふるさと納税で購入しました

全国各地からお寄せいただいた「ふるさと納税」の寄付金を活用して、市内を運行するバス事業者に対して、コミュニティバスの購入補助を行いました。

◆ノンステップ型スロープ 27人乗り (江若交通株式会社)



安曇川・高島・新旭地域のコミュニティバス路線で運行しています。

◆ノンステップ型スロープ 57人乗り (湖国バス株式会社)



マキノ高原線の路線を運行しています。

閩 交通政策課 ☎ (25) 0058

消防団を中核とした 地域防災力の充実!



安曇川第1分団第3部(三田)に配備していた消防自動車(20年経過)が、老朽が激しくなったため、防衛省の補助(平成29年度饗庭野演習場等周辺消防施設設置助成事業)を受けて更新しました。

安全面を重視したポンプ操作盤、チェーンソー、夜間の大型照明装置(ナイトスキャン)を装備しており、万が一の火災・地震時にはその実力を存分に発揮するように日々訓練に努めます。



閩 消防本部消防総務課 ☎ (25) 5401

民泊の 始め方



住宅宿泊事業(民泊)の届出制度や住宅宿泊管理業・住宅宿泊仲介業の登録制度など一定のルールを定め、健全な宿泊サービスの普及を図ることを目的とした「住宅宿泊事業法」が6月15日に施行されます。

・民泊制度ポータルサイト(観光庁)
<https://www.mlit.go.jp/kankocho/minpaku/>

・民泊制度コールセンター

☎ 0570(41)389



※全国共通ナビダイヤル(通話料は発信者負担)をご確認ください。

閩 観光振興課 ☎ (25) 8040

ご利用ください! 病児保育室「おひさま」

☆病児保育室とは

子どもが病気の時、保護者が仕事などの都合で、家庭で保育することが困難な場合に、病児保育室で子どもを一時的に保育するものです。

専任の看護師や保育士が保育しますので、安心してご利用いただけます。

☆利用できる子ども

市内にお住まいで、生後6か月から小学校3年生までの子ども

※市外在住の方も、保護者が市内で勤務されている場合はご利用いただけます。

☆場所

高島市民病院健診棟1階 病児保育室「おひさま」

☆利用時間

月曜日から金曜日までの8時～18時30分
(土日祝日、年末年始は利用できません。)

☆電話番号

【病児保育室専用】☎ 080 (5706) 9555

○ご利用には事前登録が必要です。

利用料金など、詳しくはお問い合わせください。

閩 子育て支援課 ☎ (25) 8136